

学校と家庭・地域をつなぐ学校だより

はぐくみ



令和3年
12月6日
第28号
松葉小学校



11/30(火)～12/13(月) かけ足練習 マラソン大会に向けて

12月14日(火)に予定しているマラソン大会に向けての練習が始まりました。コロナウイルス感染症は収まっているものの、全校が一緒に活動すると密になってしまい、現時点では看過できる状態ではないと考え、昨年に引き続き朝の活動と2限後の休み時間に分けて取り組んでいます。

約8分間の練習ですが、毎日の積み重ねが大切です。かけ足練習で鍛えた成果をマラソン大会で発揮できるようにがんばってもらいたいものです。

11/30(火) 縦割り班活動 学年を超えた交流の場

緊急事態宣言や感染レベルが高い状態のため、残念ながらこれまで縦割り班活動ができませんでした。豊橋の感染レベルが「1」に引き下げられ、運動会という大きな行事が終わりだったので、密接・密集・接触のない範囲での縦割り班活動を始めることにしました。

運動場や守下公園、体育館でドッジボールやしっぽとりをしたり「だるまさんが転んだ」をしたりする班が見られました。また、教室内ではビンゴゲームやクイズ大会を行う班もありました。どの班も6年生のリードによって活動がスムーズに行われていました。異学年交流を通して、相手の気持ちを考えて行動する大切さを知ることができます。今後も縦割り班活動を通して、子どもたちの心を育んでいきます。



2年生 九九検定 九九マスターを目指して

2年生の算数では九九を学習します。2の段から始まり、全ての段の学習が終わりました。九九をしっかりと記憶することは今後の算数の学習に大きく関わってきます。しっかりと身につけるために担任のチェックを受けて合格した子から、校長室



での検定を行います。緊張する中、合格を目指してみんなががんばっています。

新聞の1面に掲載されたよ

例年、豊橋まつりのときに豊橋公園で開かれている「こども造形パラダイス」ですが、今年もコロナウイルスの影響でウェブでの発表となりました。松葉小学校2, 4, 6年生の作品が11月29日の東愛知新聞の1面を飾りました。作品は現在もウェブで見られます。新聞記事は職員室前に掲示してあります。

